

オンラインで説明会

全文 プラ使用設計ガイドライン

一般社団法人全日本文具協会(数原英一朗会長)は、7月26日午後2時からプラスチック使用『文具・事務用品』設計ガイドラインについて、オンラインで説明会を開催、238人が参加した。

説明会は、第一部プラスチック資源循環促進法の環境配慮設計について(経済産業省資源循環課・吉川泰弘課長補佐)、第二部「国等

による環境物品等の調達の推進等に関する法律」(グリーン購入法)が施行されて以降、会員企業各社に同法に基づき製品に再生プラスチックを使用することを推奨し、会員企業各社は自発的に「グリーン購入法」の基本方針やエコマーク認定制度に対応。

今回まとめた「プラ使用文具・事務用品」製品設計ガイドラインは、プラスチックを使用する「文具・事務用品」を製造または設計する関係者が、これまでに製品設計における率先的な取組を活かしながら、3R+Renewal(リデュース、リユース、リサイクル)の推進を促進する。具体的には、プラスチックの使用量の削減、部品の再使用、再生利用を容易にする工夫、プラスチック以外の素材への代替、再生プラスチックやバイオプラスチックの利用などを求めている。

「プラスチック使用製品設計指針は、全てのプラスチック使用製品の設計・製造事業者が取り組むべき事項及び配慮すべき事項を定めたもの。特に優れた設計を国が認定する制度(設計認定制度)を創設し、認定製品の利用促進を図る」としている。

「可欠としており、具体的には、プラスチックの使用量の削減、部品の再使用、再生利用を容易にする工夫、プラスチック以外の素材への代替、再生プラスチックやバイオプラスチックの利用などを求めている。」

「プラスチック使用製品設計指針は、全てのプラスチック使用製品の設計・製造事業者が取り組むべき事項及び配慮すべき事項を定めたもの。特に優れた設計を国が認定する制度(設計認定制度)を創設し、認定製品の利用促進を図る」としている。

今回の企画は、女性を中心に、化粧品のクリスマスコフレやスイーツの限定品などに使用されているブック型パッケージに注目、それらのパッケージを参考に商品企画「BOOK X TRAVEL」をテーマに、ブック型パッケージと白を基調にしたデザイン性高い「EMOTT」を組み合わせたパッケージを、見せ方や売り方を店頭販売店に活用してもらおうと提案したものの。

パッケージデザインを手掛けたのは、人気イラストレーターのJ.J.Iさんによる描き下ろし。

J.J.Iさんは、なりたい女性や優しく幸せなイラストを集めている。

今回の企画は、女性を中心に、化粧品のクリスマスコフレやスイーツの限定品などに使用されているブック型パッケージに注目、それらのパッケージを参考に商品企画「BOOK X TRAVEL」をテーマに、ブック型パッケージと白を基調にしたデザイン性高い「EMOTT」を組み合わせたパッケージを、見せ方や売り方を店頭販売店に活用してもらおうと提案したものの。



三菱鉛筆関西販売オリジナル企画のEMOTTブック型パッケージ

店頭支援を強化

三菱鉛筆関西販売

4ゾーンに分けて提案

三菱鉛筆関西販売株式会社(丸田直人社長、大阪市)は、8月19日、大阪・本町のサンライズビルで、新型コロナウイルス感染症防止を徹底しながら、卸・小売など流通関係者を対象とした「受注商談会」を開催した。

三菱鉛筆は、今年2月に発表した創業150周年の2036年に向けた長期ビジョンと中期経営計画2022~2024年で、ありがたい姿(長

期ビジョン)を「世界の表現革新カンパニー」コトポレトブランドコンセプト(企業理念)を「面白い、美しい」にそれぞれ策定した。

受注商談会では、これら新たに策定した企業理念を取り先に伝えるとともに、ジェットストリーム、シャープペンシル、ボールペン、シャーペン、ゲルインクボールペン、売れ方提案の4つのゾーンに分けて展開。年末年始商戦に向けて、店頭支援を強化する売れる売り場づくりや集客につながる販促企画などを用意した。

ジェットストリームのコーナーでは、海洋プラスチックごみと使い捨てコンタクトレンズの空ケースを使用し、環境に配慮した「ヘルティ専用商品」ジェットストリーム「海洋プラスチック」をはじめ、秋発売の新商品、若い世代に向けて訴求した販売仕方やパーソナルギフト企画などを紹介。

このうち、「ジェットストリーム」海洋プラスチックは、日本国内で回収された海洋プラスチックごみを使い捨てコンタクトレンズの空ケースからリサイクルした「ポストコンシューマー・プラスチック」をボールペン軸に採用。業界で初めてエコマーク商品型No.164「海洋プラ

「EMOTT」を同社オリジナルブック型パッケージにセット

また同社は、三菱鉛筆の水性サインペンEMOTT(エモット)を同社オリジナルブック型パッケージにセット

「EMOTT」を同社オリジナルブック型パッケージにセット

また同社は、三菱鉛筆の水性サインペンEMOTT(エモット)を同社オリジナルブック型パッケージにセット

エモットを限定販売

オリジナルパッケージで

また同社は、三菱鉛筆の水性サインペンEMOTT(エモット)を同社オリジナルブック型パッケージにセット

嵯峨・嵐山で旬の鮎料理を堪能

大紙工歩こう会

大阪紙製品工業会(黒田章裕会長)の第290回歩こう会は、7月27日、京都市・嵯峨嵐山方面で開催、旬の鮎料理を堪能した。

当日は、会員及び特別会員合わせて14人が参加、2年前に訪れた京都の奥座敷と言われる清滝の鮎の宿「つたや」で催し、急遽所用で欠席となった黒田会長に代わって、鴨谷清三顧問が「今回で290回となる歩こう会は、第50回より参加し、このうち約2



旬の鮎料理を堪能した大紙工の歩こう会

「つたや」は、2年前に開催してリクエストが多かったことと旬の鮎料理を堪能し、猛暑のひと時をくつろぎ、懇親を深めて欲しい。あと10回で会も300回を迎えるが、私も300回までは参加したいと思っている」と述べ、同店の鮎料理の特徴なども解説しながら挨拶した。

その後、鴨谷理事長の乾杯の首唱で開宴し、鮎の塩焼き、刺身、天ぷらなどに舌鼓をうち、情報交換を交えながら歓談した。

最後に国際紙ハルフ商事・北園賢一関西支店長の閉会の辞で閉じた。

KOKUYO

貼るって、こんなに変わる。

GLOC

